

りんごにおける高品質果実の  
安定生産・出荷の実施のための取組及び  
令和6年産りんごの予想生産量について

## 1 高品質果実の安定生産・出荷の実施のための取組

近年の消費者の嗜好を踏まえると、高品質果実の安定した生産・出荷が重要です。

産地の皆様におかれましては、生産面では

- ・園地や樹体に配慮したきめ細かい結実管理
- ・仕上げ摘果や樹上選果等による適正着果量の確保
- ・高温による障害の発生抑制に向けた適切なかん水等の実施
- ・次年産以降を見据えた摘果や結果母枝の確保
- ・優良品種への計画的な改植

等、高品質果実の安定生産に向けた取組の推進をお願いします。

(参考) [りんごの技術情報のページ：農林水産省 \(maff.go.jp\)](http://maff.go.jp)

また、出荷面では

- ・高品質果実の計画的な出荷と出荷品質の確保及び向上
  - ・産地、市場関係者等との緊密な情報共有による需要と供給のマッチング
- 等、高品質果実の安定供給に向けた取組の推進とともに、

- ・加工需要への安定的な供給
- ・輸出による販路拡大

等、新たな販路やニーズに対しても積極的な取組をお願いします。

## 2 令和6年産りんごの予想生産量

令和6年産りんごの予想生産量は、高温への対応等の技術対策を前提に令和4年産生産実績73.7万トンに比べて2.9万トン減、令和5年産生産実績60.4万トンに比べて10.4万トン増となる70.8万トンを見込んでいます。

時期別の予想量は、つがる（早生種）は、令和4年産生産実績8.2万トンに比べて0.3万トン減、令和5年産実績6.6万トンから1.3万トン増となる7.9万トン、ふじ（晩生種）は令和4年産生産実績37.8万トンに比べて2.2万トン減、令和5年産実績30.7万トンから4.9万トン増となる35.6万トン、その他は令和4年産生産実績27.8万トンに比べて0.6万トン減、令和5年産実績23.1万トンから4.1万トン増となる27.2万トンを見込んでいます。

		(参考：令和5年産実績)	(参考：令和4年産実績)
予想生産量	70.8万トン	60.4万トン	73.7万トン
つがる（早生）	7.9万トン	6.6万トン	8.2万トン
ふじ（晩生種）	35.6万トン	30.7万トン	37.8万トン
その他 (つがる、ふじ以外の合計)	27.2万トン	23.1万トン	27.8万トン

四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。